

外国人留学生

2026年度（4月入学）

小樽商科大学大学院商学研究科

**現代商学専攻
（博士前期課程）**

学 生 募 集 要 項

外国人留学生特別入試

小樽商科大学大学院商学研究科
〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5番21号
TEL: 0134-27-5253
URL: <https://www.otaru-uc.ac.jp/>

2026年度(4月入学)
小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻(博士前期課程)学生募集要項
外国人留学生特別入試

目 次

1 専攻等及び入学定員(募集人員)	1
2 出願資格	2
3 出願手続	3
4 選抜方法	4
5 入試日程等	5
6 入学手続	5
7 その他	6
研究指導教員及び授業科目	7

出願書類様式(小樽商科大学受験生サイトにてファイルをダウンロードして使用すること。)
小樽商科大学受験生サイト:<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gguide/>

(様式1)履歴書

(様式2)志望理由及び研究計画書

アドミッション・ポリシー(抜粋)

小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻は、「学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を極め、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与する人材の育成を目的とする。」(小樽商科大学大学院学則第1条)という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) 社会科学諸分野の研究を深く追求し、研究者を目指す人
- (2) 生涯教育の一環としてテーマ研究を行おうとする人
- (3) 高度な英語コミュニケーション能力を身につけ、社会科学の専門知識を国際的に活かそうとする人
- (4) 高等学校教諭等の専修免許状(英語・商業)を取得することで、専門分野における深い学識と高度な技能を教育現場で活かそうとする人

小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻博士前期課程は、次の要領に従って、学生募集を前期と後期の二度に分けて行う。入学志願者は、前期及び後期のいずれか、又は両方を受験することができる。

1 専攻等及び入学定員(募集人員)

(1)専攻等

現代商学専攻博士前期課程	{	経済学コース
		国際商学コース
		企業法学コース
		社会情報コース

(2)入学定員(募集人員)

一般入試、特別入試、社会人特別入試及び外国人留学生特別入試を合わせて前期・後期 合計10名
(なお、本学の「5年一貫教育プログラム」による入学者がいる場合は、募集人員の10名に含めるものとする。)

2 出願資格

日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2026年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 2026年3月までに大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本学大学院が認めた者【注1】
- (10) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本学大学院が認めた者【注1】
- (11) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本学大学院が認めた者【注1】
- (12) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの【注1】
- (13) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者及び2026年3月31日までに22歳に達するもの【注2】

【注1】 この出願資格により出願しようとする者は、出願資格の事前審査を行うので、**下記期限までに**本学教務課入試室入学試験係へ問い合わせること。

【注2】 この出願資格において、個別の入学資格審査の対象となる者は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、外国大学日本分校、外国人学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者」である。この出願資格により出願しようとする者は、事前に入学資格審査を行うので、**下記期限までに**本学教務課入試室入学試験係へ問い合わせること。

【前期】2025年6月20日(金) 【後期】2025年11月4日(火)

3 出願手続

出願は、「インターネット出願システム」による出願登録、検定料の支払い及び出願書類の提出を以て完了とする。手続きの詳細については、以下の(1)～(5)及び「インターネット出願手続の流れ」(11頁～13頁)を確認すること。

(1) 出願書類等

以下の出願書類をすべて書面で用意し、出願用封筒(市販の角形2号封筒)を用いて本学窓口又は郵送にて提出すること。(詳細は、(4)提出方法を参照すること。＊印は、本学所定の用紙を示す。なお、紙媒体での配布は行わないので、下記の摘要にて各書類の入手方法を確認すること。

小樽商科大学受験生サイト:<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gguide/>

書 類 等	様式	提出者	摘 要
＊入学志願票 (写真票を含む)		全 員	①インターネット出願システム(本学受験生サイトからアクセス)にて所定の事項を入力し、出願前3ヶ月以内に撮影した志願者のカラー写真データ(上半身・脱帽・正面向き・背景なし・JPEG 形式・3MB 以内のもの)をアップロードすること。(写真を更にスマートフォン等で撮影したものは不可。)[注1] ②その後、検定料の支払い手続きを行い、入学志願票(写真票を含む)をそれぞれA4 片面でカラー印刷すること。[注2] ③上記①で入力した以外の必要事項を手書きで記入すること。国際商学コース及び企業法学コースの志願者に限り、「希望指導教員名」を任意で記入することができる。ただし、入学後に希望した教員の指導が約束されるものではない。
＊宛 名 シ ー ト		全 員	検定料支払いの後、インターネット出願システムから本学様式の宛名シートを印刷し、出願用封筒(市販の角形2号封筒)に糊付け等で貼り付けること。 なお、海外から送付する場合は、その他書類と同封すること。[注2]
＊履歴書	様式1	全 員	小樽商科大学受験生サイト内の大学院入試日程・募集要項のページから Word 形式のファイルをダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷すること。なお、用紙のサイズの拡大・縮小はしないこと。
＊志望理由及び 研究計画書 [注3]	様式2	全 員	小樽商科大学受験生サイト内の大学院入試日程・募集要項のページから Word 形式のファイルをダウンロードし、A4サイズの用紙に印刷すること。なお、用紙のサイズの拡大・縮小はしないこと。 また、書面での提出とは別に添付ファイル(「.txt 」又は「.docx 」)にて本学教務課入試室入学試験係(nyushi@office.otaru-uc.ac.jp)宛に送付すること。
成績証明書		全 員	日本の大学を卒業した者は、大学長又は学部長が作成したもの。外国において大学を卒業した者は、当該大学の成績証明書。 (本学在学生、卒業生、修了生は、本学が確認するので提出不要)
卒業(見込)証明書		全 員	本学在学生、卒業生は、本学が確認するので提出不要。
修了(見込)証明書		該当者	本学在学生、修了生は、本学が確認するので提出不要。
学位授与証明書		該当者	大学評価・学位授与機構が作成したもの。(出願資格(2)の者)
在留カードの写し		全 員	転入届を済ませていない者は、パスポートの写し。

[注1] インターネット出願システム上での必要事項の入力及び写真のアップロードは、出願期間内でのみ行うことができる。

[注2] 検定料の支払いを完了しなければ、入学志願票(写真票を含む)及び宛名シートを印刷できないので、出願期間に十分注意すること。

[注3] 国際商学コースに出願し英語専修免許の取得を希望する場合は、全て英語で記入すること。

- 1) 提出書類中、英語以外の外国語で書かれた証明書、文書、資料等については、出身大学又は公的な機関等で日本語に訳したものを添付すること。
- 2) 国費外国人留学生制度実施要領(昭和29年3月31日文科大臣裁定)に基づく国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生については、協議書類をもって出願書類に代える場合がある。
- 3) 受験票について
出願書類が受理された志願者には、以下の日時より、インターネット出願システムから受験票のダウンロードが可能となるので、各自印刷して試験当日に必ず持参すること。

【前期】2025年9月5日(金)10:00(予定) 【後期】2026年1月9日(金)10:00(予定)

(2) 検定料

志願者は、30,000円(払込手数料別、志願者負担)を期日までに支払うこと。
支払い方法は、インターネット出願システムに表示される指示に従うこと。(コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行ATM(ペイジー)より選択可能。)
なお、既納の検定料は、いかなる事情があっても還付しない。
国費外国人留学生については、検定料の納付はせず、本学教務課入試室入学試験係に連絡すること。

(3) 出願期間

【前期】 2025年7月23日(水)から2025年8月5日(火)まで

【後期】 2025年11月25日(火)から2025年12月8日(月)まで

(4) 提出方法

志願者は、出願書類等を取りそろえ、出願用封筒(市販の角形2号封筒)を使用し、下記いずれかの方法により提出すること。なお、受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しない。

- ・窓口での提出 窓口での提出は土曜、日曜及び祝日を除く8:30～12:00、13:00～17:15とする。
- ・郵送による提出 「簡易書留・速達」とする。(最終日必着)

(5) 提出先

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室入学試験係
TEL:0134-27-5253

インターネット出願システムへの登録及び検定料の支払いが完了しても、出願書類が提出期限までに届かない場合は、出願を受理しないので、注意すること。

4 選抜方法

学力検査(専門科目)、面接試験、成績証明書、志望理由及び研究計画書を総合判定し、選抜する。

(1) 学力検査の科目

経済学コース	専門科目	「経済学[注1]」
国際商学コース	専門科目	「商学」、「経営学」、「会計学」、「異文化理解[注2]」のうちから1科目選択
企業法学コース	専門科目	「法学に関する小論文」、「民法」、「商法」、「労働法」、「憲法」、「行政法」、「社会保障法」、「知的財産法」、「国際法」、「国際経済法」のうちから1科目選択
社会情報コース	専門科目	「計画科学」、「経営情報システム」、「情報処理」のうちから1科目選択

1) 日本語で出題することを原則とするが、英語での出題を希望する志願者がいる科目については日本語及び英語で出題する(入学願書の所定欄に、英語による出題希望の有無をチェックすること)。なお、解答は日本語、英語いずれでも可とする。

ただし、企業法学コースの専門科目はすべて、出題・解答とも日本語による。また、「異文化理解」の出題及び解答は英語による。

2) 語学辞書に限り、事前審査した上で、持ち込みを認めることがある。ただし、語学の学習に関わる多少の書き込みは認めるが、専門科目の解答につながる書き込みは認めないので注意すること。書き込みの内容や分量によっては、試験当日に使用を認めないことがある。

3) 法律科目(「法学に関する小論文」を含む)については、受験時に「六法」を貸与する。

4) 参考文献等については、別紙を参照すること。

【注1】経済学の出題範囲は、「マクロ経済学」及び「ミクロ経済学」とする。

【注2】「異文化理解」を選択できる者は、英語専修免許状取得希望者に限る。「異文化理解」は、比較文化、応用言語学、

英文学の3分野から出願時に1分野を選択する。

(2) 学力検査等の配点

【各コース共通】

専門科目	面接試験[注]	合 計
200点	150点	350点

[注]国際商学コース受験者で、専門科目で「異文化理解」を選択した受験者にあつては、面接試験において一部英語での質疑応答を行う。

5 入試日程等

(1) 入試日程

区分	学力検査	面接試験	合格発表
前期	2025年9月20日(土) 9:30 ~ 12:00(150分)	2025年9月20日(土) 14:00 ~	2025年10月9日(木) 10:00
後期	2026年1月31日(土) 9:30 ~ 12:00(150分)	2026年1月31日(土) 14:00 ~	2026年2月6日(金) 17:00

試験は小樽商科大学で行う。試験室及び面接室等の案内図は当日通知する。

(2) 合格発表について

- 1) 合格者の受験番号を、小樽商科大学受験生サイト(<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gdata/>)に掲載し、さらに、合格者には合格通知書を送付する。
- 2) 電話、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

6 入学手続

(1) 入学手続期間

2026年2月10日(火)から2月18日(水)まで。(土曜、日曜及び祝日を除く。)

郵送の場合は2月18日(水)必着。

2月18日(水)までに入学手続を行わないときには、入学辞退者として取り扱う。

(2) 提出書類

本学が指定したもの。(合格通知後の入学手続案内で知らせる。)

(3) 入学料及び授業料

	納 付 額	納 付 時 期
入学料	282,000円	入学手続期間内に納付
授業料	前期分267,900円 [年額 535,800円]	入学後(2025年5月中)に納付

[注]上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

- 1) 入学料、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続案内で知らせる。
- 2) 既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しない。

7 その他

(1) 追加合格

入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格を行うことがある。

- 1) 追加合格の有無の確定日時
2026年2月19日(木)13時(予定)
- 2) 追加合格対象者
後期試験受験者のうち、本学の定めた基準を満たすものを対象者とする。
- 3) 追加合格の通知及び入学意思の照会
追加合格を実施する場合は、2026年2月19日(木)13時(予定)以降、2月20日(金)までの間に、追加合格順位上位の者から順に、本人あてに直接電話で入学意思の照会を行う。(入学願書には、確実に連絡が取れる連絡先を記載すること。)

(2) 障がい等を有する入学志願者との事前相談

大学は、受験上及び修学上の合理的配慮を行う。ただし、受験にあたっては、会場準備等の必要があることから、障がい等のある志願者は、出願前に本学教務課入試室入学試験係に相談すること。

なお、必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る者との面談等を行う。

(3) 入試情報開示

2026年度入学者選抜にかかる受験者の入学試験情報について、次のとおり開示する。

ア 申請者: 受験者本人に限る。

イ 申請及び開示期間: 合格発表の翌日から次回試験日の前日まで
(土曜、日曜、祝日、年末年始(12月26日～1月3日)及び本学一斉休業日を除く8:30～12:00、13:00～17:15とする。)

ウ 申請方法: 本学所定の用紙により申し込むこと。

郵送により申し込む場合は、あらかじめ電話又は文書により、本学教務課入試室入学試験係まで申し出ること。

なお、本人確認のため本学受験票が必要である。

エ 開示方法: 窓口での交付又は郵送による。

郵送により開示を希望する場合は、受験者本人宛に簡易書留により郵送する。

オ 開示内容: 専門科目、面接試験、短期留学プログラムの成績証明書、志望理由及び研究計画書の得点のうち合否判定に採用した得点及び合計点

(4) 個人情報の取扱いについて

- 1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- 2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜(出願処理、選抜実施)、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- 3) 合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前教育、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。